

除菌  
脱臭



# 超高性能オゾン脱臭装置 新開発!! (浄化槽前処理施設建屋の脱臭に最適)

## 安全に除菌・脱臭できる 濃度管理機能付きオゾン発生装置

発生体の耐久性UP!!(回転電極特許取得済み)  
オゾン発生体が汚れない濃度計付きプラズマオゾン発生器

オゾン濃度を  
自動制御  
だから**安全**

発生体の  
**耐久性**  
がバツグン

最強の  
**脱臭力**  
発生量 1g/h

高性能フィルター採用で※オプション  
今まで使用できなかった  
浄化槽などの過酷な環境でも  
ご使用いただけます。

安全かつ効果のある装置を作りました。  
これからのオゾン発生装置の世界標準です。



■ YSくりん YS1000-OZF(S)



■ YSくりん YS2000-OZF(S)-T  
YS1000-OZF(S)-T

### 浄化槽前処理施設の脱臭から生まれた新技術!!

本機は、汚水を浄化槽に送るための前処理施設や下水に送るための調整施設の脱臭をテーマに開発しました。これらの施設的环境は絶えず硫黄系・アンモニア系のガスが充満する劣悪な状態です。これまでいろいろな対策が講じられてきましたが決め手となる対策が乏しかったようです。本シリーズの機器は、この劣悪な環境でも ●人体に対する安全性 ●年間を通してのオゾナイザーの安定的な運用 ●コストパフォーマンスの良い製品開発 の3点をテーマに開発を進め完成に至りました。浄化槽前処理施設をはじめとして、臭気の高いゴミ仮置き場などニオイでお困りのところには、どこにでもご使用いただけますので、ぜひご活用ください。



# 安全にオゾン濃度を自動制御!!

## 従来のオゾン機器による安全性の問題

**オゾンは有人下では濃度を0.1ppm以下に制御する必要があります。**

強力な脱臭・除菌力のあるオゾンは高濃度で長時間使用すると人体に悪影響を及ぼします。

濃度  
管理

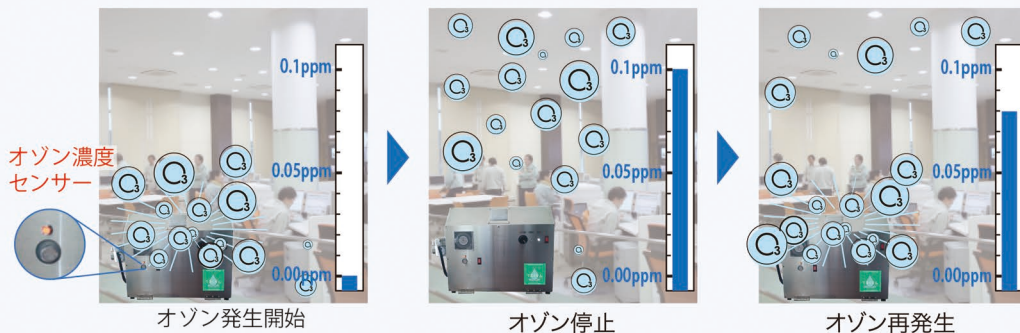
安心してご利用いただくために

## 世界一安全な「セーフティ機能」

【オゾン濃度自動制御システム】・・・選べる8パターンでオゾン濃度を自動制御します。

設置例：オゾン濃度を上限値0.1ppm、下限値0.08ppmに設定した場合。

オゾン濃度が0.1ppmになるとオゾン発生を自動で停止し、0.08ppmになると再発生します。



※オゾンは空気より重いいため、お部屋の上方に設置して下さい。



## 【連動制御運転】

**YS1000-OZFSを3台接続すれば、濃度管理付 (3g/h注1) のオゾン発生機に早変わり!**



- 除菌
  - 防ダニ
  - ホルムアルデヒド分解
  - 花粉分解
- 他にもこんな効果が

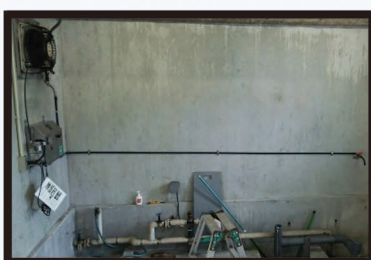
1台の濃度センサー搭載機を専用ケーブルで連結して機器の運転を制御できます。  
※親機はYS1000-OZFS・YS1000-OZFS-T・YS2000-OZFS-T  
注1 YS1000シリーズを3台使用した場合

同様にYS2000-OZFSを連動制御運転した場合は、2台連結で4g/h、3台連結で、9g/hのオゾン発生量となります。

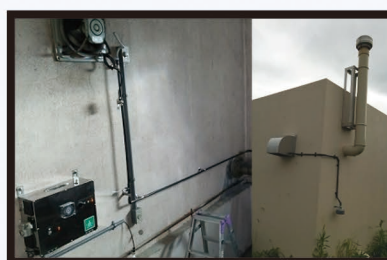
## 設置例



YS2000-OZF-T  
排気管オゾン注入



YS1000-OZFS  
オゾン換気扇排気



YS2000-OZFS & 空気吸引  
オゾン換気扇排気



YS1000-OZFS  
ゴミ置き場設置

# 劣悪な環境でも安定した連続運転を実現！！

## メンテナンスの問題

業界初

放電部に異物が付着（固着）せず・堆積しにくい

# メンテナンス頻度を軽減！！

知っていましたか？

時間の経過とともに、オゾンが発生する心臓部の「オゾン発生体」にはいろいろな異物が付着・堆積してしまい、1週間～1ヶ月で水洗いやメンテナンスをしないと



## 「オゾンが発生しなくなる可能性があります」

YSくりん「YS1000、2000シリーズ」は、心臓部に移動回転方式発生体（特許）を採用しているので異物の付着・堆積がほとんどなく、放電部のメンテナンスは1～3年に一度の頻度となります。※5最終ページ

## オゾンの出来る仕組み

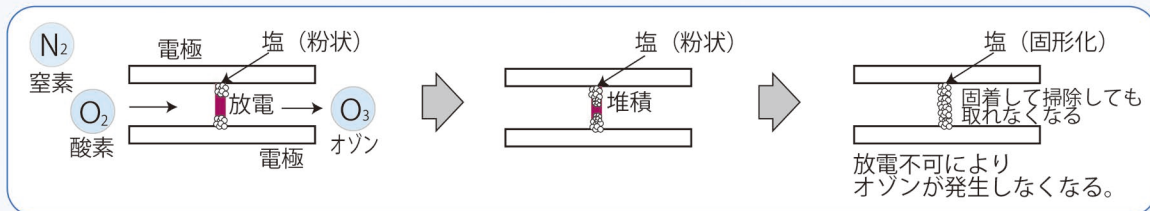
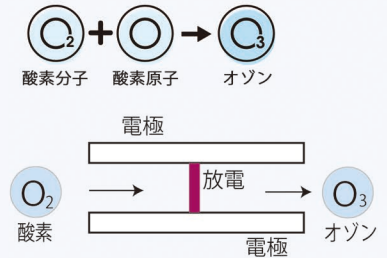
オゾンを生産する主な方法に放電方式（固定）があります。酸素分子を放電エネルギーで酸素原子に分解（乖離）させてオゾンを生成します。

## 固定放電方式の発生体の問題点

この時、問題になるのが空気中に78%含まれる窒素です。

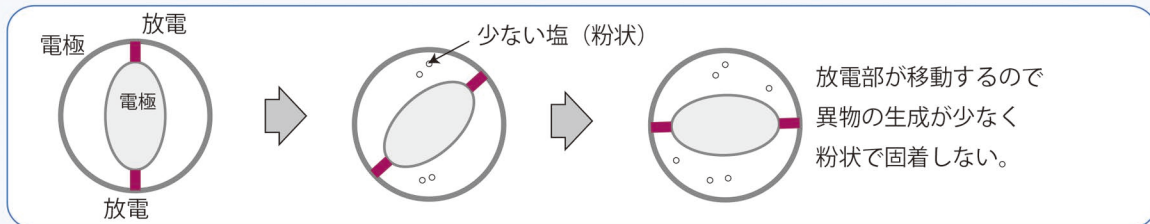
オゾン生成時にこの窒素と湿気が反応して白い粉上の異物（塩の一種）が少量ですが生成されます。定期的いきちんとメンテナンスをしないとオゾンが発生しなくなります。

また、長期のメンテナンスを怠ることにより固形化して固着することで、メンテナンスしてもきれいに取除くことが難しくなる可能性があります。



## 回転放電方式の発生体を採用

弊社ではこの異物の生成を極力抑えることのできる回転放電方式の発生体を採用しています。



## オゾン除菌のメリットと現状

オゾンは強い除菌・脱臭分解力を有しています。除菌に関しては細菌のDNAを壊し分解するため、耐性菌を生みません。脱臭に関しても臭い成分そのものを分解します。酸素からできているため、役目を終えれば酸素に戻り残留しないので無害で、食品の除菌にも使用されています。用途としては食品工場の浮遊菌の除菌などが多いです。またオゾンは濃度によってはその効果が強くなるため、基本的には無人の夜間状態での使用が一般的です。 ※有人時の使用の場合は空間濃度は0.1ppm以下に制御する必要があります。

## YS2000-OZFSはハイパワー

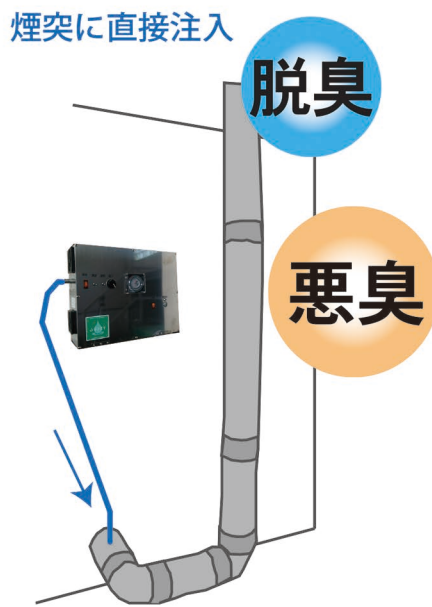
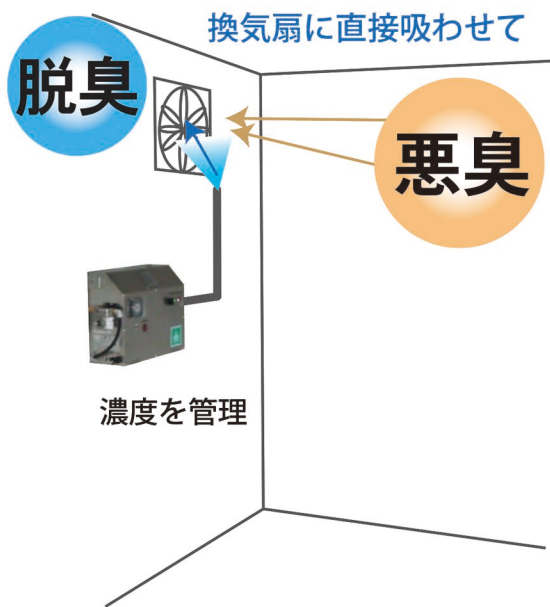
本機（YS2000-OZFS）は、オゾン発生量が2g/hと多いにもかかわらず、オゾン濃度センサーを搭載することによりオゾンの発生を安全に制御（0.1ppm以下※変更可能）します。有人時の場所でも24時間安心してご利用頂けるよう開発された製品です。もちろん、オゾン濃度制御運転をOFFにすることも出来ますので従来どおりの無人での全開運転も可能です。



# さまざまな使用環境に合わせて

配管直接注入型もラインナップ

(YS1000-OZF-T・YS1000-OZFS-T・YS2000-OZF-T・YS2000-OZFS-T)



※ 施設内部の対策では無く、悪臭を施設外にまき散らさないための設置例です。

## 各部の名称

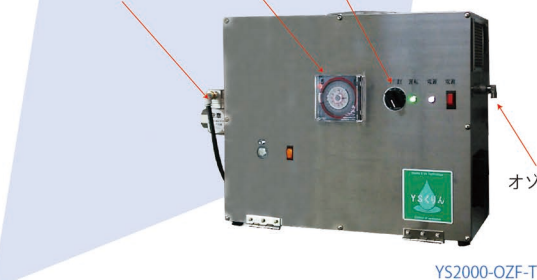
YS1000-OZFS



## 仕様

形式	YS1000-OZFS	YS1000-OZF	YS2000-OZF-T	YS2000-OZFS-T
定格電圧	AC100V			
定格周波数	50/60Hz			
消費電力	65W		120W	
オゾン発生量※4	0~1000mg/h		1000~2000mg/h	
オゾン濃度運転	ON: 0.08ppm OFF: 0.10ppm (デフォルト) 8/パターンの運転を選べます。0.1-0.08/0.08-0.06/0.06-0.04/0.04-0.02/ 0.02-0.00/0.01-0.00/0.20-0.18/0.15-0.13			
その他	濃度センサー寿命警報あり・連続運転切替可能 ※1・2段階高性能フィルター・ 複数台連結運転可能・アナログタイマー運転・無段階オゾン濃度調整ボリューム・ 大風量希釈ファン (96立米/時) ※2オゾンガステーブ取出しタイプ ※3			
周囲温度・湿度	0~40℃、80%以下			
外形寸法	W430 × H350 × 150D			
有効除菌スペース	600㎡ (真夏30℃以下) 天井高2.3m		1200㎡ (真夏30℃以下) 天井高2.3m	
重量	16kg		30kg	

※1 YS1000-OZF・YS1000-OZF-T・YS2000-OZF-Tにはオゾン濃度センサー運転機能はありません。  
 ※2 YS1000-OZF・YS1000-OZFSのみ  
 ※3 YS1000-OZF・YS1000-OZFS以外  
 ※4 標準空気において (5℃、湿度50%以下、1気圧)



タイマーおよびオゾン発生量調整ボリューム (無段階) も標準装備していますので  
 さまざまな環境に合わせた運転が可能です。

- ※5・発生体に移動回転方式を採用。使用環境が良い場合、発生体のメンテナンスは3年程度不要です。(ポンプ、モーターなどはメンテナンスが必要です。)
- ・浄化槽建屋など、アンモニアや硫黄系ガス、湿気などが特に多い環境ではオプションの高性能フィルターと1年に1度の放電部のメンテナンスが必要となります。
  - ・2段階高性能フィルターは、消耗品でお客様にて交換可能です。使用環境により寿命は大きく変わります。第1(50μg)、第2(0.01μg)
  - ・オゾンセンサー無しも選べます。(標準はオゾンセンサー付きになります。)
  - ・オゾン濃度センサーは1年で交換が必要です。(お客様にて交換可能)
  - ・内蔵のモーターは24時間365日の連続運転で1~2年の寿命となります。(間欠運転で3~7年)



PLANDO Co.,Ltd

株式会社プラン・ドゥ

[http://plando.co/ys1000\\_ozfs/](http://plando.co/ys1000_ozfs/)